

cote cote coten~学生と地域のための個展プロジェクト~

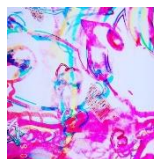
【活動目的】

学生と地域の人に個展を身近に感じてもらうために

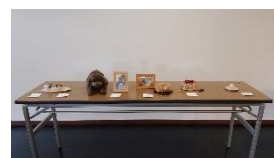
- ①学生が学外で個展を行いやすい状態の創出
- ②地域の方の県大生と個展イベントに対する親しみの創出
- ③学生が地域で個展を開催しやすくするためのマニュアル作成

【これまでの活動内容】

8月25日 ㊤ タイムカプセル
@山口県立大学 Y-ACT (ペン画)
来場者数約 10名 来場者層学生



9月23日 carino ハンドメイド展
@山口菜香亭 (ハンドメイド他)
来場者数 13名 来場者層学生、知人



10月12日 しばたあさひ 稀代期待着たい服
@山口市民会館展示ホール (洋裁)
来場者数 167名 来場者層 40~70代女性多数



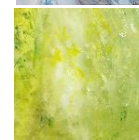
☆展示のための看板、キャプション、DMも学生がデザインした。

【今後の活動予定】

11月30日 きたにようこ (いつか) こぼれおちてゆくものたち
@C.S 赤れんが (絵)



12月14日 mura 私の見る景色
@C.S 赤れんが (絵と写真)



【まとめ】

- ①個展を行った学生からは、「1日だけでは足りない」「もう一度したい」という声が上がっている。一方、学生にとって高額な施設利用料がネックになっているため、空き家やフリースペースの利用をした個展の開催も検討したい。

YPU ドリームアドベンチャープロジェクト中間活動報告

- ②第3回、10月に山口市民会館展示ホールで開催した際、大ホールでコンサートが行われており、開場待ちの方が多く寄ってくださった。企画を知った人が11月以降の会場に足を運んでくださる事に期待している。
- ③学校での手続き、施設を利用するための手続き、市から後援を得る際の手続きなど、簡単に個展を開催できるよう、よりわかりやすく詳細にデータをまとめている。また、会場で来場者アンケートをしており、マニュアル作成や今後学生が個展を開催するために活かす予定である。